

# NCS Magazine

Interview  
三井 峻也さん

# #6



## サンデーカップ・ グランドファイナル

[優勝者自戦記] CM Tran, Thanh Tu

### 全日本学生チェス選手権2022 他



National  
Chess  
Society of  
JAPAN

## Tournament Report

03 **全日本学生チェス選手権2022** 他

04 [見学者レポート] 「全日本学生チェス選手権を見学して」 加藤杏実

05 有田ポーセリン・チェス大会2022他

08 **Sunday Cup Grand Final**

[優勝者自戦記] **Super Sensational Sunday** CM Tran, Thanh Tu

## Interview

10 **三井 峻也**さん

14 **安晝竜 萬**さん

15 名プレイヤーから学ぼう vol. 5 Alexander Alekhine 山田弘平

21 チェス大会 in アメリカ NO.64 & 65 上杉賀子

23 タクティクス・ジム 06 スキューアー 山田明弘





# Tournament Report

大会レポート

## 全日本学生チェス選手権2022他





## 全日本学生チェス選手権

12月24日～25日、東京 文京区民センターで10大学の学生による選手権が行われました。持ち時間は45分+30秒/手で6ラウンド。21名が2日に渡る連戦を戦い抜き、本大会の上位2名 三井峻也、塩谷遼真は全日本チェス選手権2023のシードを得ています。

この大会を見学に訪れていた筑波大学3年生の加藤杏実さんが、試合の様子をレポートをしてくれました。

## 全日本学生チェス選手権を見学して

加藤杏実

12月24日、25日に全日本学生チェス選手権が文京区民センターで開催されました。クリスマスにもかかわらず20人以上の参加者がいて驚きました。私は最終日だけ見学しに行きました。最終日ということでより白熱した試合が行われていました。部屋を覗くと駒の動く音が聞こえるくらいしんとしており、靴の歩く音が邪魔にならないようにプレイヤーの方に近づきました。プレイヤー全員が真剣に

盤面を見ており、頭を抱えたり数手先を読もうとして目をキョロキョロさせたりする人もいました。ここのボードはこういう試合展開になっていて白番の人の方が勝ちそうだな、自分だったらこの手を指したいかなど考えながら部屋を歩くのが面白く、これが見学の醍醐味だなと楽しみながら試合を見学していました。

待機室に戻ると試合が終わったプレイヤーは対局を検討しており、その周りを見学者や検討が終わったプレイヤーで囲みながらこの手はすごかった、ここはこれを指した方がよかったとわいわいと検討しており、普段の大会の検討部屋とは違って和やかな雰囲気が流れていました。見学者や試合が終わっているプレイヤーから、逐一新しい試合情報が入りました。面白いのは明らかに勝つだろうという試合が何故か逆転しており最後まで試合の勝敗がわからないことで、試合展開の情報が見学者から伝わるたびにみんなが困惑したりびっくりしたりしていました。

最後の試合が始まると待機室に参加者はいなくなり見学者だけが残りました。私だけでなく他の見

学者も大会に触発されてチェスを指したくなり、試合が進むまでは見学者同士で対局して大会の試合が進むのを待っていました。対局していると試合が終わったプレイヤーが部屋が増えていき、ついにトップボードで三井さんの優勝が決まりました。しかし最後まで2番ボードの試合が終わらず周りにはたくさんの人が集まって見守っていました。試合はクイーン対ルック&マイナーピース2枚と難しいエンドゲームに入り、どちらが勝ってもおかしくない展開でした。最終的にクイーンを持っていた塩谷さんが勝利し、全ての試合が終わりました。

優勝の三井さんは全勝で2連覇を達成しました。2位までが全日本チェス選手権のシード権をもらえるため、2位をとった友達はとても喜んでいました。とても強い人でもポイントを取ることに苦労するくらいレベルの高い大会でした。他の大会とは違う大学生だけの真剣な大会に少しでも関わることができてよかったです。

この大会がこれからもっと多くの参加者を集める大会になってほしいと思います。



## クリスマスチェスパーティ 2022

2022年12月18日、東京 大田区産業プラザPiOにて。レーティング1400を境にオープンとグループAの2つのカテゴリーに分かれた60名のプレイヤーが、5ラウンドにわたる15分+10秒/手のラピッド戦を繰り広げ、プレゼント抽選会を楽しみました。

年末を飾るにふさわしいガチンコ勝負は、寒さに震える師走の街と反した熱戦を展開。どのボードも切迫する時間が生む緊張感を味わっていました。

プレゼント抽選会では「オリンピックグッズが欲しいかー！」の掛け声に、力強く「オー！！」と合いの手を返しヒートアップするプレイヤーたち。15名の当選者が2022年の思い出のグッズを持ち帰りました。

### オープン

- 1位 CM Tran, Thanh Tu 5.0/5P
- 2位 大塚翔生 4.0
- 3位 山上 紘生 4.0

### グループA

- 1位 Nguyen, Cong Khon 4.5
- 2位 三津山 六花 4.0
- 3位 Rout Biswajeet 4.0

## 有田ポーセリン・チェス大会2022

末次健太郎

山にはまだ紅葉が残り、部分的に赤く染まった山並みが広がる佐賀県有田町。気温も下がってきて冬の訪れが近づいてきた12月11日に「有田ポーセリン・チェス大会2022」を開催しました。会場はJR有田駅から15分程歩いた高台にある佐賀県立九州陶磁文化館。この施設は「肥前の陶磁器をはじめ、九州各地の陶磁器に関し、その文化遺産の保存と陶芸文化の発展に寄与するため、歴史的・美術的・産業的に重要な資料を収集・保存・展示し、あわせて調査研究や教育普及の活動を行うことを目的として設立」\*1されたものです。やきものの歴史を学んだり、体感したりできる施設に合わせるよう

に、使用するのは有田焼チェス駒です。このやきものでできた駒を使用している大会は伊万里市で開催している「九州チーム選手権」とこの大会のみとなっています。

今回の大会が特徴的なのは、勝敗にこだわるよりも交流を目的とした大会と位置づけたことです。前述の九州チーム選手権に参加している九州内のプレイヤーに声をかけていましたが、NCSや当クラブのホームページを見て、初めて申し込まれた方もいました。昨年のFIDEチェス・オリンピックの選手として活躍されたWCM小島なつみさん、さらに、IM小島慎也さんからも申し込みがありました。大変驚きましたが、有田焼チェス駒を製作した有田町の窯元「陶楽」の原口社長との繋がりもあったとのことです。

今回の大会には合計16名が参加。内訳は13歳の中学生から70歳代の方まで幅広く、地域別では福岡（福岡市、久留米市）・佐賀・長崎・熊本の4県と東京となりました。対戦方法はスイス式でラウンド4までの対局、持ち時間は25分





有田ポーセリン・チェス大会2022



アイスランド大使館チェス大会

+1手10秒加算としました。ただ、交流を目的とするために、同じ地域の参加者同士は当たらないように特別ルールを設定。有田焼チェス駒は16種類、それぞれ異なる色や柄、文様の駒を準備して、対局の前に二人で話し合って、好きな駒を選んでもらいました。後日、小島なつみさんからいただいたメッセージには「対戦相手が決まったら、まずは好きなチェスセットを二人で相談して選び、試合が始まります。このように、参加者同士が話すきっかけがあるというのは、初参加の方が溶け込みやすい雰囲気を作り出していると思います。」とあり、加えて「参加者同士が声を掛け合い、褒め合い、励まし合い、何よりチェスセットを通じて心から交流を楽しんでいる様子を見て、本当に素晴らしい大会だったと思いました。」という嬉しい言葉もいただきました。他の参加者もどの駒にしようかと選ぶところから楽しんでもらえたようです。小島慎也さんからは「有田焼のチェスセットは数年ぶりに触り、初めて試合という形式で使わせていただきました。それぞれのチェスピースで大きさや重さ、色合いが異なり、視覚や触覚で楽しむだけでなく、次はどのピースで試合をしようか、お気に入りはどうだろうかなどと考える楽しみ

もあったのは、一般のチェス大会との違いだったのではないのでしょうか。」とのコメントをいただき、この大会を開催する意義を改めて感じることができました。当クラブの会員は小島慎也さんと初めて対局を行い、1手1手を丁寧に指していることに感動し、負けたにもかかわらず「今年最高の対局だった」と振り返っていました。また、対局の空き時間には九州陶磁文化館の展示物を見学してもらい、チェスの普及と合わせて、陶磁器の魅力を感じてもらうことができました。（ちなみに、やきものは原材料によって「陶器」と「磁器」に分かれ、有田焼や伊万里焼は磁器に含まれます）

九州内だけで馴染みのメンバーと対局していると、お互いの実力も分かってきて、棋力を高めることがなかなか難しいと感じていました。そんな中、小島夫妻の参戦は対局したプレイヤーにそれぞれ刺激を与えてくれたことは間違いありません。チェスを指す以上、勝ち負けはつきものですが、棋力にこだわらず、誰でも楽しめるような機会を作り出せるようにしたいと考えています。

「日本ではこうした地域性を強く出したチェス大会は珍しいので、今後も継続され、九州外からも多くの参加者が集まることを

願っています。」と小島慎也さんのコメントが締めくくられていました。会員と協力して、次の開催に向けて準備していこうと思います。ご参加いただきましたプレイヤーに、この場を借りて改めて感謝申し上げます。みなさんも機会がありましたら、九州・佐賀県までどうぞお出かけください。

\*1 九州陶磁文化館ホームページから引用

## アイスランド大使館 チェス大会

1972年にアイスランドのレイキャビクで開催された、スパスキー対フィッシャーの世界選手権から50年となることを記念して、2022年12月10日に駐日アイスランド大使館主催のチェス大会が開催されました。

当日は、勝ち抜きトーナメントにNCS会員の小学生7名が参加しました。チェスの試合以外にアイスランドに関するクイズもあり、大使館という特別な場で、普段とは異なる大会を楽しみました。入賞者には、ヨハネソン大使から賞品としてアイスランド製品が授与されました。



International Solving Contest

## 第19回International Solving Contest

1月29日（日）東京都 大田区産業プラザPiOに18名が集まって、日本チェスプロブレム協会主催によるInternational Solving Contestが開催されました。これはOTBの大会とは違ったチェスプロブレムの解答競技会です。参加者によると「チェスより詰め将棋に近いかもしれない」とのこと。上級、中級、ジュニア向けに分かれた問題を、持参したチェスセットを並べながらパズルを解くように解答していきます。

試合後、主催である著名な英文学者 若島 正先生による、はんなりした京都弁で行われる解説会も秀逸。超難問は参加者も共に正解を探し、あまりの難しさに笑い声がかかる瞬間もありました。

優勝は60点満点中47点の高得点を出した黒川智記さん。若島先生によると「相当の好成績」だそうです。

春の夜お気に入りの飲み物を用意して、チェスのような詰将棋の

ようなパズルに挑戦する。そんな豊かな時間を過ごしてみたい方は、こちらのサイトを覗いてください。

<https://problem-paradise.com/>

## ルーキーズチェス2023春

2月5日（日）、東京都 品川区きゅりあんにて、初めて大会に参加する14名が集まり「大会の体験会」が開催されました。1ラウンド開始時にはテストラウンドを行ったり、アドバイザーによる簡単な解説が聞けたり。初心者が不安なく大会にトライできるよう、あちらこちらに工夫されたイベントになっています。「次に何をしたらいいか」「どこにいけばチェスが続けられるか」といった質問も多く、チェスを始めたばかりのプレイヤーの生の声が聞けるいい機会でもありました。

## ステップアップチェス大会2023春

ルーキーズチェスと同じ日の午後に行われ、28名が参加したステップアップチェス大会。こちらは初心者や初級者に向けての大会になっています。初心者向けとはいえNCSの公式戦で、試合中は真剣そのもの。

4ラウンド全勝の梅田賢作さん、浅尾崇史さんの2名が優勝に輝きましたが、コメントは共に「ステップアップということで次の大会に挑戦したい」「今後はもっと大きな大会に出て上を目指していこうと思う」と、チェスプレイヤーとしての更なる挑戦を宣言してくれました。

初めて大会に出て「全部勝てたらラジコンを買ってもらおう」と言っていた選手の夢は叶いませんでしたが、今回はもっと強くなっているかも。あなたの参加もお待ちしております！

ルーキーズチェスとも好評ですぐに満席になってしまうため、お早めの申し込みをお勧め。次回は5月に開催を予定しています。



# Sunday Cup Grand Final



優勝者自戦記

CM Tran, Thanh Tu

## Super Sensational Sunday

Sunday Cup and other online tournaments are the interesting yet challenging events which NCS has been organizing during the pandemic. I was struggling quite a bit in these challenges and didn't have happy ending often as in the OTB ones. This time I managed to win the Grand Final thanks to some determination and luck. I missed some tactical ideas and made a bunch of mistakes, but overall I think it was a fine performance. Sometimes, it is okay to be empathetic to ourselves, isn't it? Let me introduce my game against Nanjo-san, a particular example showing that when the stake is high, things can easily get out of your hands.

**Nanjo, Ryosuke**

**Tran, Thanh Tu**

NCS Sunday Cup 2022

Grand Final (5)

Pirc Defence Austrian Attack [B15]

**1.e4 g6 2.d4 Bg7 3.Nc3 c6 4.f4 d5  
5.e5 Nh6 6.Nf3 Bg4 7.Be2**



Actually here I was already out of book. I have quite a bad score against Nanjo-san in our online clashes and it is usually not easy to play against him with Black. That's why I decided to go for some fresh positions (at least for me) and see where I could go from there. So I was looking for this line during the ten-minute break and got some ideas about the setup, how to develop pieces. But I certainly couldn't go through every single line, and unfortunately this 7.Be2 was my blind spot.

What I had looked was 7.h3 Bxf3 8.Qxf3 Nf5 9.Ne2 e6 10.g4 Ne7 11.Ng3 f6 12.exf6 Bxf6 13.c3 Bh4 14.Bd2 Qd6 15.0-0-0 Nd7 16.Bd3 0-0-0 17.Ne2 Rhf8 18.Qe3 Bf6 0-1 (52) Wagner,D (2572)-Aronian,L (2780) Douglas 2018 White has a pair of bishops but the position is close, both sides have already finished development, so this would be playable for a rapid game.

**7...Nf5** considering White's Ng5 idea in the game, trading on f3 here would be most suitable to my style. 7...Bxf3 8.Bxf3 Nf5 9.Ne2 e6 10.b3 c5 11.c4 Nh4 12.Qd3 Nxf3+ 13.Qxf3 Nc6 14.cxd5 Qxd5 15.Qxd5 exd5 16.dxc5 f6 17.exf6 Bxf6 18.Rb1 Nb4 19.Kd2 Nxa2 20.Ba3 d4= Black Knight will safely return to c3

**8.Ng5 Bxe2 9.Nxe2 e6** It is possible to play e6 here, but usually we don't want to let White Knight stay on g5. 9...h6 10.Nf3 h5 cementing f5 square.

**10.0-0 Nd7?** I don't remember why I was so careless.

10...h6 same idea, chase the knight away and followed by h5 11.Nf3 h5=

**11.g4! Ne7**



**12.b3?** If 11.g4 got an exclamation mark, this move

certainly deserves a question mark.

12.f5!!+- I saw this move when he played 11.g4 and I was seriously panicking. 12.f5 is a very natural following and I wonder why he didn't play it. The more I thought of it, the more I felt hopeless. 12...gxf5 13.Nf4 hitting e6 with both Knights 13...Nf8 (13...0-0 avoid Nxe6, but we don't want to move the King this way. 14.Kh1 c5 15.gxf5 Nxf5 16.Nh5 h6 17.Rxf5 exf5 18.Qg1 hxg5 19.Bxg5 Qb6 20.Bf6+-; 13...Qb6 14.gxf5 Nxf5 15.Nfxe6 fxe6 16.Qh5+ Ke7 17.Qf7+ Kd8 18.Nxe6+- White's attack is simply too strong) 14.gxf5 Nxf5 15.Qh5 Qe7 16.Nfxe6 Nxe6 17.Rxf5 Rf8 18.Be3+-

**12...h6 13.Nf3 h5 14.h3 hxg4**

**15.hxg4 c5** We want to undermine d4 pawn with this typical idea of French-like position. But there is better move.

15...f5 gives White multiple choices 16.exf6 (16.g5 c5 now this c5 break is a better version because Black doesn't need to worry about the kingside anymore, Black King can go to f7 and feels very safe there.; 16.gxf5 Nxf5 17.Kf2 Qe7 followed by long castle and Black's position is more than okay, thanks to the strong Knight on f5) 16...Nxf6+- Black

Knight is heading toward e4, and White King suddenly becomes very vulnerable.

**16.a4 cxd4 17.Ba3** 17.Nexd4 Nc5 and Black Knight will eventually land on e4. But you don't expect that easy play from Nanjo-san, he'll stop you with intermediate moves.; 17.Nfxd4 g5+- White's center isn't solid as it looks.

**17...f6?** 17...g5! I totally forgot that this move just became valid.

Turns out, 17.Ba3 was not a good move because it gains nothing from the a3-f8 diagonal. Black will never castle kingside. Besides, White now lacks protection on the c1-h6 diagonal, which makes g5 a very strong breakthrough.

18.Nxg5 Ng6 19.Nf3 Ngxe5 Black can surprisingly sacrifice the Knight for a strong center and a deadly kingside attack. 20.fxe5 Nxe5 21.Nexd4 Nxg4 22.Qd2 Rg8 White King is too exposed 23.Kh1 Qc7 24.Nb5 Qg3 25.Qg2 Qxg2+ 26.Kxg2 Bxa1 27.Rxa1 Kd7+-

**18.Nexd4 fxe5**



**19.fxe5?** 19.Nxe6+- Qb6+ fork 20.Nfd4! Both of us must have missed this move. Every check and tempo is crucial in this kind of position, and by jumping a Knight to an attacked square, White in the mean time create a tempo for the attack next move. 20...exd4 21.Nxg7+ Kf7 22.Ne6 d3+ 23.Kg2 Qxe6 24.Re1 dxc2 25.Rxe6 cxd1Q 26.Rxe7+ Kg8 27.Rxd1+- Black's position collapsed.

**19...Nxe5 20.Nxe6** Now this move is not valid anymore.

20.Ng5 Qb8 21.Ngxe6 Nd3 22.Nxg7+ Kd7 23.Nh5 Rxh5 24.gxh5 Qg3+ 25.Kh1 Qh3+ 26.Kg1 Qg3+ 27.Kh1=

**20...Nxf3+ 21.Qxf3 Qb6+ 22.Kg2 Qxe6 23.Rae1 Be5 24.Rxe5 Qxe5 25.Qf7+ Kd7 26.Bxe7 Rh2+ 26...Qh2+ 27.Kf3 Rh3#** it would have been nicer to spot this 2-move checkmate.

**27.Kf3 Qe2+ 28.Kg3 Qg2+ 29.Kf4 Qxf1+ 0-1**

## 三井 峻也さん

### 「学生」という短く眩<sup>まばゆ</sup>い時間 その頂点に立った者が 見据える今と未来

みつい・りょうや

1996年、神奈川県出身。麻布高等学校を卒業し、現在は慶應義塾大学医学部の6年生。中学からチェスを始め、2019年に新年チェス大会に優勝。2021、2022年の全日本学生チェス選手権で2連覇を果たす。ほぼチェス漬けの毎日だが、音楽ゲーム（beatmaniaIIDX、DanceDanceRevolutionなど）にもハマっていて、大学近くにある讃岐本広うどんのしょうゆうどんがお気に入り。



2022年全日本学生チェス選手権のトップに輝いた三井 峻也さん。その大会の様や現在の学生チェスの景色を語っていただいた。聞き手はNCS公式大会中継でもお馴染みの篠田太郎さん。奇しくも三井さんと同じく学生チェス連盟代表の経験を持ち、高校の同窓でもある。リラックスしたムードの中、彼だからこそ聞ける学生チャンピオンの今に耳を傾けたい。

**優勝おめでとうございます。2021年に続いての2連覇です**

どちらかと言うと苦手な大会だったのですが、去年優勝できたお陰で今年はプレッシャーを感じずにリラックスして楽しめました。

**一度は優勝したいという思いがあって、2021年に獲れたことで一つ**

**クリアした気持ちだったんですね。逆に連覇のプレッシャーがあるのかと思っていました。全試合を通して調子の良し悪しは感じましたか？**

2022年の後半は大学が忙しかつたので、5月の全日本選手権を一旦の区切りにしました。後半あまり大会に出られなかったのですが、対局の質としては比較的良かったように思います。

**三井さんひとりが1900台。次は1400台とレーティングが離れたリストトップでの参加でしたが、それでも全勝優勝は難しいと思います。その辺りのプレッシャーは？**

そうですね。楽に勝てた試合はひとつもなく、1ラウンド目からギリギリの戦いをしていました。

**今大会でのベストゲームを教えてください**

4ラウンド目の東大の山元さん（山元 聡一朗）との試合です。

こちらが有利になった局面で相手に少しミスが出て。それでこちらが押せ押せになったにも関わらず、チャンスを逃してしまいました。そこから互角に戻り、エンドゲームになったところで勝ちを見つけれられたという感じです。

**最終ラウンドは、開始時点で2位と1ポイント差をつけていたので、負けてもほぼ優勝でした。引き分けても優勝だからドローでもいいのか、むしろ絶対勝ちたいのか、そういうことを意識しながら指していたんですか？**

2021年も同じく最終ラウンドで2位と1ポイント差で。その時は白

番でスラブエクスチェンジバリエーションを指し、何事もなくドローを確保して優勝できました。そこで優勝していたことで、2022年の最終ラウンドはのびのびと指せることに繋がったのかな。

**2021年に優勝したことで精神的な余裕が生まれたようです。結果として最終ラウンドはドローを意識せずに、普通に指して勝った対局だったと**

ドローを目指すとは後悔するくらい複雑な局面ではあったんです。負けか勝ちか、みたいな。

**なるほど。そのねじり合いを制しての全勝優勝だったんですね！**

**対戦相手に印象に残ったプレイヤーはいますか？**

5ラウンド目で対戦したICUの塩谷さん（塩谷遼真）ですね。

レーティングはそこそこですが、将棋をやっていたためか指し筋や攻め方が印象に残りました。今回も鋭い攻めを食らったので、今後は大会に出る度にレーティングも伸びると思う。

**経験さえ積みめば、という感じですね。塩谷さん以外にも、最近はずごい勢いで伸びそうな人がたくさんいるイメージです**

そういうところがなかなか怖い大会ではありますね。

**確かにね（笑）**

**正直、レーティング的に言えば全く美味しくない大会でしょ？三井さんにとっては**

それを考えると出ない（笑）

**それでもなお出場したのは、連覇が掛かっているからですか？**

そうですね。他の方々も強いから簡単に優勝を狙える大会ではありませんが、チャンスがあるなら出るべきだと思いました。

また以前は運営に関わっていたので、参加者が多い方が運営も嬉しいだろうと。

**今回の大会を振り返って印象的な事があれば教えてください**

元気がなくなっていた東大チェスサークルが今では活発になっています。各大学の元気の良さを共有できる、いい大会だと思いました。

**ここ数年、サークル面でも授業を受ける面でもコロナの影響を大きく受けました。それが今、盛り返してきているように見えます**

そんな中で大会を開いていただいている主催の方には感謝しかないです。

**医学部にご在籍だから6年間大学生になります。ほとんどの大学生は4年で卒業するため、コロナ前と以降の両方を知ってる学生はもう少ないと思いますが、学生プレイヤーの環境に変化を感じる場所はありますか？**

インターネットでの交流が増えているように思います。僕はSNSはあまりやらないんですが、そういったところで関係が繋がったり。インターネットでのチェスもどんどん使いやすくなってるの

で、コロナ前と比べると距離的には遠くても交流できています。学生連盟でも、西日本の大学と交流戦ができました。

**サークル活動自体がオンラインになったこともありますよね。これからは離れている大学とも交流が続くかもしれません**

**オンラインとOTBで指している時に違いは感じますか？**

皆さん同じだろうと思いますが、オンラインは集中しにくい。そこで意識的に短い時間に設定し集中せざるを得なくしています。

**持ち時間の長い試合はオンラインだと指しづらいですよ**

時間が長いほうが質が上がると思われそうですが、集中できていならあまり意味がない。以前オンラインで15分の対局をやっていたことがあるんですけど、目の前に盤を置いて、架空の対戦相手をシミュレーションしていました。実際に駒を動かして棋譜を取りながらラピッドをやっている、オンラインでも集中できるような試みはした事があります。

**実は三井さんは同窓生なので高校の頃から知っているんですが。出身校の麻布学園のチェス部を引退する時は、大学でも続けようと思っていたんですか？**

正直その当時は半々くらいの気持ちでした。幸いチェスサークルがある大学だったのと先輩方が良い人ばかりだったので、また大学でも続けようと思いました。

順調にいけば今年の3月で卒業ですが、学生生活を振り返っていかがですか？

そうですね、すごいチェスやっ たなーと思います。

そうなんですね！

今年卒業だから3連覇という訳にはいきませんが今後の目標は？

歴代の学生チャンピオンは皆さん本当に強い方ばかりなので、それを目指して僕ももっとトレーニングしていきたいと思っています。

歴代の優勝者を見ると本当に錚々たるメンバーで、日本代表クラスの名前が沢山並んでいる。学生選手権は日本チャンピオンの登竜門だった面もありますが、そこを目指してさらに実力を伸ばしていきたいということですね。じゃあ、学生が終わったからこれきりっていう感じではなさそうですね

そうですね、一生楽しめる趣味だと思うので。

何がきっかけでそれ程チェスにめり込むようになったんでしょうか

チェスの勉強が好きになったことです。大学に入った頃から英語でチェスの本が読めるようになって。色々な要素が背景にある理論を学ぶのが楽しいし、対戦相手がいなくてもひとりで楽しめます。

対戦にこだわらなくていいくらい、チェス自体が好きなんですね

昔からエンドゲームに興味があって。残りの駒は少ないんですが、少ない駒の中からたくさんのアイデア

が出てくるのが本当に面白いところだと思います。本を読むと色々なセオリーがあり、簡単そうなのに難しい。紙の本を読んで、目の前のチェス盤に駒を並べるのが好きです。

本を読むときは必ず駒を並べる？

余力があれば。以前はパソコンで入力していたこともあります、あまり頭に残らなかった。最終的には目の前の盤で対局するから、実際に並べるほうが僕には合っていることに気がつきました。

おすすめの本があれば

エンドゲームに興味があるから "Amateur to IM" にハマったことがありました。独学でIMになった著者が、エンドゲームの勉強に特化したことで成功したと書かれています。世の中のエンドゲームの本は特定の局面の解説が多いんですが、あえて系統立てない考え方とかどのような目的でトレーニングするのが書かれています。

注) Jonathan Hawkins, *Amateur to IM: Proven Ideas and Training Methods*

LichessやChess.comで指すこともありますか？

多いですね、本当に深夜までとか。チェスが強くなるためというより、ただ楽しむために。

はいはいはいはい。レーティングが下がってイライラして指し続けたり (笑)

その時間ちゃんとチェスの勉強してる方が強くなったんだろうと

思いながらも、レーティングを取り戻す作業に勤めます。3分切れ負けでやることが多いのですが、あんまり分析する価値もないというか (笑)

今年卒業ですが、年下やこれから大学生になるプレイヤーにアドバイスをいただけますか？

もっと大会に出ればよかったと思いました。インプットの方に興味があったので、ちょっと忙しいと出なかったりしてたから。対戦が一番面白いし、学べることも多いから試合に出て欲しいです。

後は、僕も出来てないんですけど、ブリッツが楽しすぎてやめられないのは気をつけて欲しい。終わった後に他のことをすればよかったと思うし、それを自覚している人は多いと思うんですが (笑)

チェスあるあると言っても過言ではないですね (笑)

大会はやっぱ、基本的に頑張って出る！っていう感じですかね。大会に出て、初めて課題が見えて勉強する意欲も湧くこともありますよね

交流という点でも。大会が終わった後は、緊張から解放されているせいか打ち解けやすい。イベントとしてもいいのかな。

また、負けても楽しめるようになるには、本当に好きにならないと難しい。勝ち負け関係なく楽しい行事や交流会があるといいかな。そういうのが学生チェスのサークルにとっては一番大事かと思います。僕も今でも他の大学の同期と仲良くしているので。

## Interview Next Generation

ユースプレイヤー  
インタビュー

お父さんからチェスを教わり、毎日練習してU10日本チャンピオンに上り詰めた安晝さん。後輩の面倒見もよく、チーム選権ではキッズチームのキャプテンを務めてくれました。GMになる夢を応援したくなる選手です。このコーナーでは、これからの日本チェス会を盛り上げる若手プレイヤーをご紹介します。

# 安晝竜萬さん(10)

Ryoma Ambiru



### Data

安晝竜萬(あんびる・りょうま)  
生年月日:2012年3月17日  
出身地:東京都葛飾区  
チェスを教わった人:お父さん  
趣味:チェス、空手、ゲーム、合気柔術、運動、書道、水泳  
学校の好きな教科:体育  
将来の夢:チェスのグランドマスター、空手の世界チャンピオン  
好きな食べ物:唐揚げ、カツ丼、レモン汁がかかったサラダ、ラーメン

### チェスを指し始めたのはいつですか？ 始めたきっかけは？

お父さんの趣味の一つチェスを、3歳の頃から教わり始めました。まだその頃はチェスの楽しさを理解できておらず、集中してお父さんの教えるを聞いていませんでした。なので、毎日クイーンやポーンの動きなどを練習することが多かったです。毎日少しずつ練習するにつれて楽しくなり、教えるを聞くようになりました。5歳ぐらいからチェスの本を使って練習するようになりました。それからは毎日少しずつ本の練習をしたり、お父さんと指したりするようになりました。

チェスをがんばったらご褒美がもらえるといった特典もあり、チェスの駒を使い盤上の上でお菓子をかけた遊びなどもしました。

今までずっとチェスを続けている特別な理由がありますか？

プレーしていて楽しいこと、そして集中力などが上がり、頭がよくなるからです。

### 普段どこで、誰とチェスを指していますか？ チェスの勉強やトレーニングをしていますか？ どんなことをしていますか？

家でお父さんと有名な人のチェスを見て、よい動きを学んだり、ブランダーを見つけよい動きに直したりしています。タクティクスの練習をiPadで行ったり、たまにchessmoodのグランドマスターと対戦することもあります。

### これまでに印象に残っている出来事や大会、ゲームについて教えてください

チームで出場する大会です。チームのキャプテンを務めたことがあり、一試合ずつみんなでグータッチをして、「頑張ろう！」とやる気を高めたりしました。

### Interviewer



Kanako  
Kinoshita



チェス以外で好きなことはありますか？

体を動かしたり、ゲームをしたりするのが好きです。特に、空手やバスケットなどが好きです。空手はチェスと同じく3歳からやっています。

最近ハマっているゲームはスプラトゥーンです。

ベストゲームを教えてください

U10の日本チャンピオンになったゲームです。



1. e4 c5 2. Nc3

まずはe4,c5でシシリアンオープニングに入ります。僕が次にやった動きはNc3でクローズシシリアン

をやりました。

3...e6 3. f4 Nc6 4. Nf3 d6

ここで1つ小さいミスをしました。

5. Bc4

このビショップはc4にいてもあまり働けません。

もっとよいところはBb5です。ビショップはc6のナイトを取りたいのでピンをして確実にナイトを取れるこの動きの方がよかったです。

5... Nf6 6. O-O Be7 7. d3 O-O

ここでブランダーをしてしまいました。

8. Be3??

ここでBe3をしてしまうと何が悪いかというと、黒のd6のポーンがd5にきてビショップをアタックします。ビショップがb3にいくとd5のポーンがd4にきてナイトとビショップをフォークしてしまいます。



8... e5

ですが相手はe5をしました。これでもうd5はできません。

9. f5 h6 10. Qe1 b6 11. Qg3 Bb7

相手のBb7はそんなにビショップが働けないのであまりよい動きではありません。

12. Bxh6 Nh5

g7を守りビショップをf6に動かそうとしましたがQg4でナイトを取れます。



13.Qg4 Bf6 14. Qxh5 Nd4 15. Qg4 Nxf3+ 16. Rxf3 Re8 17. Rg3 Kf8 18. Bxg7+ Bxg7 19. Qxg7+ Ke7 20. Qxf7# 1-0

# 名プレイヤーから学ぼう

## Learn From Legends

### vol.5 Alexander Alekhine

#### Alexander Alekhine

(アレキサンダー・アレキン、  
1892-1946)

複雑なコンビネーションを武器とし世界の頂点に立った第4代世界チャンピオン。その芸術的なプレーの数々から「盤上の詩人」とも呼ばれ、ファンの多いチャンピオンである。攻撃を主眼とした実戦的なスタイルと、チェス作家及び理論家としての知識を持ち合わせており、アレキンディフェンスなど定跡にもその名を残している。

1921年にロシアからフランスに移籍し、チェスオリンピックではフランス代表としてプレーした。1927年に世界チャンピオンとなり、1935年にEuweの挑戦を受け世界チャンピオンの座を失ったものの、1937年のリターンマッチでタイトルを奪還した。Botvinnikとのマッチを計画中に亡くなっており、史上唯一、在位中に亡くなった世界チャンピオンとしても知られている。



Alexander Alekhine (Wikipediaより)

みなさん、こんにちは。今回は第4代世界チャンピオン、Alekhineを紹介します。小川洋子さんの小説「猫を抱いて象と泳ぐ」には、リトル・アリオージンという才能豊かな少年が登場しますが、この「アリオージン」というのがAlekhineのことです。

Alekhineはモスクワで生まれ、主に通信チェスとロシア国内の大会で実力をつけました。20歳になる頃にはLasker、Capablancaに次ぐ世界レベルのプレイヤーとして知られるようになります。

1927年、Alekhineは世界チャンピオンであるCapablancaに挑戦することになりますが、当時のCapablancaは天性の素質を活かして絶対的な地位を築いていました。AlekhineはCapablancaに勝ったことがなく、人々はキューバの天才の勝利を疑っていませんでした。歴史的にみてもチャンピオンに勝利した経験のない挑戦者が世界選手権に勝利した例は多くありません(Alekhine、Petrosian、Fischer、Kasparovの4人だけ)。Alekhine自身もこの勝負は分が悪い、と考えていたようです。

しかし、分が悪いという事実が歴史に残る死闘の引き金になります。Alekhineは挑戦にあたってCapablancaのプレーを徹底的に研究し、マッチに備えました。一方のCapablancaは、もともと勤勉でないという性格も災いし、あまり準備をしなかったと言われています。

【文】山田 弘平 (やまだ こうへい)

1988年北海道生まれ。FIDEマスター/FIDEインストラクター。国内大会の優勝、日本代表経験あり。日本初のスポンサープレイヤーとして活動する一方、オンライン講座で普及活動も行っている。



今回はこの1927年、アルゼンチンではブエノスアイレスで行われたAlekhine - Capablancaの世界選手権マッチを紹介したいと思います。このマッチは引き分けをカウントせず先に6勝したプレイヤーが勝つ、というルールで行われました。しかしざら始めてみるとお互いに一歩も譲らず、総ゲーム数は34ゲーム、開催期間は2ヶ月以上という長期戦となります。これは1984年のKarpov-Kasparov戦で更新されるまで世界選手権の最長記録でした。

マッチは衝撃的な展開でスタートしました。不利と見られていた挑戦者が、いきなり王者をノックアウトしたのです。

#### Capablanca, J

#### Alekhine, A

World ch 1927 (1)

1.e4 e6 2.d4 d5 3.Nc3 Bb4 4.exd5  
exd5 5.Bd3 Nc6 6.Nge2 Nge7 7.O-O  
Bf5 8.Bxf5 Nxf5 9.Qd3 Qd7 10.Nd1  
O-O 11.Ne3 Nxe3 12.Bxe3 Rfe8  
13.Nf4 Bd6 14. Rfe1 Nb4 15.Qb3  
Qf5 16.Rac1?

(局面図は次のページ)



Capablanca - Alekhine 16.Rac1?まで

黒番ながら序盤でリードをつかんだAlekhineは、Capablancaの不正確なディフェンスに対して強烈なパンチを浴びせます。

#### 16...Nxc2! 17.Rxc2 Qxf4

バックランクメイトの筋を活かしたタクティクスです。e1のルークが浮いているため、クイーンを取ることはできません。

#### 18.g3 Qf5 19.Rce2 b6 20.Qb5 h5

白は18.g3と守るよりありませんが、1ポーン得した黒の有利は明らかです。Alekhineは弱くなった白マスをコントロールすべく動き出します。h5-h4-h3が狙いになっているため、白は21.h4と突くよりありませんが…。

#### 21.h4 Re4! +/-

白マスにルークを配置して、Rxh4というサクリフェイスやRae8を準備します。こういった弱い色のマスを利用したプレーはまさにCapablancaが得意としていたものです！第1局は挑戦者Alekhineが勝利しました。

しかし、王者も黙っていません。

#### Capablanca, J

#### Alekhine, A

World ch 1927 (3)

1.d4 Nf6 2.Nf3 b6 3.g3 Bb7  
4.Bg2 c5 5.O-O cxd4 6.Nxd4  
Bxg2 7.Kxg2 d5 8.c4 e6 9.Qa4+  
Qd7 10.Nb5 Nc6 11.cxd5 exd5  
12.Bf4 Rc8 13.Rc1 Bc5



Capablanca - Alekhine 13...Bc5まで

第3局では序盤早々に黒がb6のポーンとd5のポーンを両方突く形となりました。この組み合わせがまずく、白のCapablancaは弱くなったc6のマスを攻め立てます。

#### 14.b4! Bxb4 15.Rxc6!

c6のナイトがポーンで守られていないことが強烈なコンビネーションの引き金になります。14...Nxb4は15.Nd6+ Bxd6 16.Rxc8+が強烈ですが、本譜の14...Bxb4には15.Rxc6が成立します。

#### 15...Rxc6

15...Qxc6?は16.Qxb4とされて、次のNd6+やNxa7がディフェンス不可能な攻撃になります。

#### 16.Qxb4 Ne4 17.Nd2 Nxd2

#### 18.Qxd2 O-O 19.Rd1 +/-

駒割はビショップナイト vs ルークポーンとほぼ互角ですが、d5に攻撃目標があり動きやすいビショップとナイトを持った白がはっきり優勢です。Capablancaはリードを活かして難なく勝利しました。第3局はこのマッチにおけるCapablancaのベストゲームとされています。

中盤戦はドローを挟みながら、一進一退の攻防が続きます。第7局でCapablancaが1勝を挙げリードを奪いますが、第11局、第12局でAlekhineが連勝しリードを奪い返しました。無敵と思われていたCapablancaが連敗を喫したことで、ブエノスアイレスの街は騒然となったといいます。

Alekhineは事前にCapablancaのチェスを徹底的に研究しており、普段自分が得意としている攻撃的なスタイルは、Capablancaに対しては通用しないと考えていました。そこでAlekhineは大胆にも、ポジショナルプレーやエンドゲームを主眼においた戦い方で挑んだのです。このスタイルはまさに対戦相手であるCapablancaが得意とするものでした。

Alekhineは白番でQueen's Gambitを立て続けに採用し、早々とエンドゲームに入ることを繰り返していました。この結果マッチの中盤戦はドローが続くこととなります。しかし、実のところはこの連続ドローがCapablancaを困らせていました。

周到に準備をしてきたAlekhine

は、不利な中終盤戦を迎えても、相手の陣地に弱点を作り出し、容易に崩れることはありません。局面が複雑になるほどAlekhineの形勢判断や読みの能力が優位になります。Capablancaは次第に、Alekhineに勝つ方法を見失いつつありました。

不利な第20局をドローで逃げ切ったAlekhineは、ついに第21局で待望の4勝目を挙げます。逆にCapablancaは勝勢の第27局で、キングを逃げ間違えて引き分けにしてしまうなど、勝ちきれない展開が続きます。

迎えた第32局、ついにCapablancaの喉元に手がかかりました。

### Alekhine, A

### Capablanca, J

World ch 1927 (32)

1.d4 Nf6 2.c4 e6 3.Nc3 d5 4.Bg5 Nbd7 5.e3 c6 6.cxd5 exd5 7.Bd3 Be7 8.Nge2 O-O 9.Ng3 Ne8

このマッチで幾度となく指されたQueen's Gambit Declinedです。ここまでNf3型のQGDを採用していたAlekhineは、Nge2型に切り替えてよりアグレッシブな陣形を目指します。

10.h4!? Ndf6 11.Qc2 Be6 12.Nf5 Bxf5 13.Bxf5 Nd6 14.Bd3 h6 15.Bf4 Rc8?

これがAlekhineのダイナミックなプレーを呼び込む不注意な一手でした。15...Re8 16.O-O-O Nfe4のように進めば、普通の展開です。



Alekhine - Capablanca 15...Rc8?まで

### 16.g4!!

Alekhineはすかさず「フック」となったh6のポーンに狙いを定めます。16...Nxg4には17.Bxd6 Bxd6 18.Bf5!のダブルアタックがあり、黒はgポーンを取ることができません。

### 16...Nfe4 17.g5! h5!

17...hxg5 18.hxg5 Nxg5?と欲張ると、19.Bxg5 Bxg5 20.Bh7+ Kh8 21.Bg8+! Kxg8 22.Qh7#があります。

### 18.Bxe4 Nxe4 19.Nxe4 dxe4 20.Qxe4 Qa5+ 21.Kf1 Qd5 22.Qxd5 cxd5

白は1ポーンアップですが、エンドゲームの天才Capablanca相手に、クイーンのない中盤戦を戦わなければなりません。ここからAlekhineがまさに「Capablancaのように」黒を追い込んでいく過程を、ぜひ盤に並べて楽しんでみてください。



Alekhine - Capablanca 22...cxd5まで

### 23.Kg2!

キングはセンターに向かいたくなるところですが、23.Ke2 Rc2+では失敗です。Alekhineはルークを連結します。

### 23...Rc2 24.Rhc1!

これが重要なアイデアで、Alekhineは無理に駒得をキープするよりも、ルークを1つ交換することを選びました。黒のルークが1つ減ることで、相手からの反撃が封じられる、という考え方です。例えば、24.b3?のような手では24...Rfc8と指されて、白は指し手に困ります。

24...Rxb2には25.Rcb1! Rxb1 26.Rxb1 b6 27.Rc1 Bd8 28.Rc6!と弱くなったcファイルに侵入して白優勢、というのがAlekhineの読みです。

### 24...Rfc8 25.Rxc2 Rxc2 26.Rb1

一見、白が辛抱しただけに見えますが、ルークを1つしか持たない黒にこれ以上の攻めはありません。

### 26...Kh7 27.Kg3 Kg6 28.f3

この手も地味ながら重要で、黒キングがf5に侵入する手を防いでいます。28...Kf5?には29.e4+! dxe4 30.fxe4+ Kxe4 31.Re1+でビショップを取る事ができます。

### 28...f6 29.gxf6 Bxf6



Alekhine - Capablanca 29...Bxf6まで

### 30.a4!

Alekhineの構想がここで明らかに  
なります。a4-a5-b4のようにポーン  
を伸ばすことで、スペースを取りま  
す。後々この手が黒のクイーンサイ  
ドに弱点を作るタネにもなります。

### 30...Kf5 31.a5 Re2!

Capablancaも正確なプレーを続  
けます。32.b4?に32...g5!を用意し  
てドロウを目指します。以下、  
33.hxg5 Bxg5 34.Bxg5 Kxg5 35.f4+  
Kf5 36.Kf3 Rh2 37.Rg1で白が勝てそ  
うに見えますが、37...Rh3+ 38.Rg3  
Rxg3+ 39.Kxg3 a6!となると、1ポ  
ーンアップでも白が勝てません。

### 32.Rc1!?

そこでAlekhineは1ポーンを捨て  
て、g5突きを防ぎます。32...g5?  
には33.hxg5 Bxg5 34.e4!が  
あります。

### 32...Rxb2 33.Rc5 Ke6 34.e4?!

Alekhineはルークを更にアクティ  
ブにするべく、ポーンを捨てま  
す。この手に対する応手が明暗を  
分けました。



Alekhine - Capablanca 33.e4まで

### 34...Bxd4?

非常に複雑な局面ですが、  
34...dxe4!が正しい取り方でした。  
以下、35.d5+ Kf5 36.d6+ Ke6  
37.fxe4 Rb3+ 38.Kg2 Rb2+ 39.Kh3  
Rb4 40.Rc8 Rxe4 41.Re8+ Kd5  
42.Rxe4 Kxe4 43.Bg5 Bc3 44.a6!  
bxa6 45.d7 Ba5 46.Kg2!で白勝勢、  
というのがAlekhineの解説です。  
しかし、44...bxa6に代えて44...b5!  
であれば、白キングのサポートが  
間に合わず引き分けとなります。

実戦的には非常に悩ましい選択  
ではありますが、白が守りやすい  
形でパスポーンができたことで、  
後々黒のディフェンスが難しくな  
ります。

35.Rxd5 Bc3 36.Rxh5 a6 37.Bc7  
Be1+ 38.Kg4 Rg2+ 39.Kh3 Rf2  
40.Kg4 Rg2+ 41.Kh3 Rf2 42.f4  
Rf3+ 43.Kg2 Rf2+ 44.Kh3 Rf3+  
45.Kg2 Rf2+ 46.Kg1 Rc2 47.Bb6  
Rc4



Alekhine - Capablanca 47...Rc4まで

再び白が1ポーンアップしまし  
たが、加えて強力なポーンが残り  
ました。Alekhineはちょっとしたタ  
クティクスを用いてキングの位置  
を改善します。

### 48.Kg2! g6 49.Re5+ Kd7

48...Rxe4? 49.Kf3 Ra4 50.Re5+!  
でビショップが落ちるため、e4のポ  
ーンは取れません。

キングの位置を改善したAlekhine  
は、決め手を放ちます。

### 50.h5! gxh5 51.Kf3

これでコネクテッドパスポーンを  
作るのが、エンドゲームの手筋で  
す。hファイルに残ったパスポーン  
は白にとって脅威になりません。

### 51...h4 52.Rh5 Rc3+ 53.Kg4 Rc4 54.Kf5

aポーンを取る手を許します  
が、Alekhineはキングやルークの  
アクティビティを重視します。

### 54...Bxa5 55.Rh7+ Kc6 56.Bxa5 Rc5+ 57.Ke6 Rxa5 58.f5

駒割は黒の1ポーンアップとな  
りましたが、fポーンが決定的です。

### 58...Ra3 59.f6 Rf3 60.f7 b5 61.Rh5 h3 62.Rf5 Rxf5 63.exf5 1-0

以下、63...h2 64.f8Q h1Q 65.Qa8+  
となるため、ポーンレースは白の  
勝ちとなります。

この第32局の勝利が決定打でし  
た。Alekhineはスコアを5勝3敗と  
し、Capablancaを追い込みまし  
た。第33局は短手数でドロウで終  
わり、迎えた第34局は長手数で名  
ゲームとなりました。すべてを紹  
介するには紙面がいくらあっても

足りないので、棋譜と重要な局面をお見せしましょう。

**Alekhine, A**

**Capablanca, J**

World ch 1927 (34)

1.d4 d5 2.c4 e6 3.Nc3 Nf6 4.Bg5 Nbd7 5.e3 c6 6.a3 Be7 7.Nf3 O-O 8.Bd3 dxc4 9.Bxc4 Nd5 10.Bxe7 Qxe7 11.Ne4 N5f6 12.Ng3 c5 13.O-O Nb6 14.Ba2 cxd4 15.Nxd4 g6 16.Rc1 Bd7 17.Qe2 Rac8 18.e4 e5 19.Nf3 Kg7 20.h3 h6



Alekhine - Capablanca 20...h6

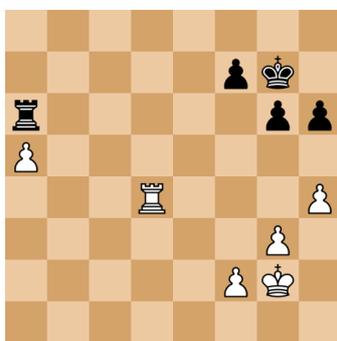
普通の局面に見えますが、Alekhineは黒陣地の弱点を的確に見抜いていました。皆さんはどこが弱点か分かりますか？

**21.Qd2! Be6 22.Bxe6 Qxe6 23.Qa5!**

黒の2つのポーン、a7とe5が弱点です。この2つを狙ってQd2-Qa5と黒マスを制圧するのが素晴らしいアイデアでした。Alekhineはこの手を活かして1ポーンアップの中終盤に持ち込みます。

**23...Nc4 24.Qxa7 Nxb2 25.Rxc8 Rxc8 26.Qxb7 Nc4 27.Qb4 Ra8**

**28.Ra1 Qc6 29.a4 Nxe4 30.Nxe5 Qd6 31.Qxc4 Qxe5 32.Re1 Nd6 33.Qc1 Qf6 34.Ne4 Nxe4 35.Rxe4 Rb8 36.Re2 Ra8 37.Ra2 Ra5 38.Qc7 Qa6 39.Qc3+ Kh7 40.Rd2 Qb6 41.Rd7 Qb1+ 42.Kh2 Qb8+ 43.g3 Rf5 44.Qd4 Qe8 45.Rd5 Rf3 46.h4 Qh8 47.Qb6 Qa1 48.Kg2 Rf6 49.Qd4 Qxd4 50.Rxd4 Kg7 51.a5 Ra6 52.Rd5 Rf6 53.Rd4 Ra6**



Alekhine - Capablanca 53...Ra6まで

40手目の封じ手を挟んで、盤上には典型的なルークエンディングが出現しました。キングサイドが3対3、aポーンが残るこの形だけでちょっとした本が1冊かけるほど膨大な理論がありますが、この形は其中でも「比較的」白にとって簡単な局面です。

次の手はぜひとも覚えておきたいパターンです。

**54.Ra4!**

ルークでパスポーンを後ろから支える形が最も強力な形です。白のルークは動くマスが多いのに対して、黒のルークはパスポーンを止めるためa6から動くことはできません。

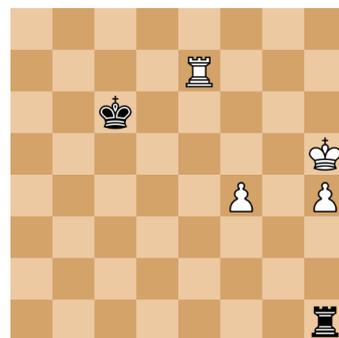
**54...Kf6 55.Kf3 Ke5 56.Ke3 h5 57.Kd3 Kd5 58.Kc3 Kc5 59.Ra2 Kb5 60.Kb3 Kc5 61.Kc3 Kb5**

白はまずキングをaポーンのサポートに差し向けます。aポーンに進まれてしまうと負けてしまう黒も、キングをaファイルに進めますが…。

**62.Kd4 Rd6+ 63.Ke5 Re6+ 64.Kf4 Ka6 65.Kg5 Re5+ 66.Kh6**

Alekhineはそれを見て、手薄になった逆サイドを狙います。Capablancaも必死に抵抗しますが、王が不在となった城はついに陥落しました。新たなチャンピオンの誕生です。

**66...Rf5 67.f4 Rc5 68.Ra3 Rc7 69.Kg7 Rd7 70.f5 gxf5 71.Kh6 f4 72.gxf4 Rd5 73.Kg7 Rf5 74.Ra4 Kb5 75.Re4 Ka6 76.Kh6 Rxa5 77.Re5 Ra1 78.Kxh5 Rg1 79.Rg5 Rh1 80.Rf5 Kb6 81.Rxf7 Kc6 82.Re7 1-0**



Alekhine - Capablanca 82.Re7 1-0

ゲームはここで2度目の封じ手を迎えます（昔のチェスには現在の囲碁将棋と同じように封じ手の制度がありました）。しかし次の

日、Capablancaは会場に現れませんでした。代わりに彼はフランス語でAlekhineにメッセージを送ったといいます。「投了します。よってあなたが世界チャンピオンです。おめでとう！」

Alekhineは6勝3敗25分の成績で第4代世界チャンピオンとなりました。第1局と第3局を除けば勝敗のついたゲームは全て、長い中終盤戦を戦った上での決着です。今まで圧倒的な差で相手を退けてきたCapablancaにとって、Alekhineは初めて遭遇する互角以上の敵手でした。精神的な要素もAlekhineにとって有利に働いたでしょう。

また、後の世界チャンピオンであるKasparovはこのマッチについて「Steinitz時代以降の純粋なクラシカルチェスの終わり、そして新たなゲームの始まりを示している」と評しました。

Alekhineは、Morphyのようなコンビネーション、SteinitzやTarraschが構築した理論的なチェス、Laskerが示したファイティングスピリットを兼ね備えて、稀代の天才Capablancaを打ち破りました。Nimzowitschらが提唱したハイパーモダンの理論も、少しずつチェス界に浸透するようになってきています。

もはやチェスは理論だけで勝つことは叶いません。理論に対する理解力、複雑なコンビネーションを生み出す創造力、強靱な精神力の全てが必要となる、よりハイレベルな時代へと移り変わっていったのです。

Alekhineはこの後、FIDEチャンピオンであるBogoljubow（ボゴリユボフ）と2度にわたって防衛戦を行い完勝しました（国際チェス連盟FIDEは1921年に創設されていますが、FIDEが世界選手権を管理するようになったのは、もう少し後のことです）。また、その他のトーナメントでも圧倒的な支配力を見せました。安泰かに思われたAlekhine時代ですが、そのAlekhineから王座を奪ったプレイヤーがいます。

このプレイヤーは実は日本にも縁のあるプレイヤーですので、今回の記事で詳しく紹介したいと思います。お楽しみに！

# チェス大会 【文】上杉賀子

## in アメリカ

- 全米高校チャンピオン/FIDE マスターへの軌跡 -

息子(上杉 晋作・2007年高校1年生で全日本史上最年少チャンピオン)が2009年チェス国籍日本の最年少FIDEマスターとなり2010年全米高校選手権で優勝するまで(さらにアメリカのSenior Masterの資格となるUSCFレート2400の壁を超えるまで)参戦した、アメリカの全ての公式戦、約180大会の様子を順番に載せてみようと思います。渡米から1年半、紆余曲折を経て現地生活に馴染んできた頃、小学校のチェスクラブの案内を見かけて入部。これが始まりでした。その一年後、いよいよトーナメントプレーヤーとして出陣です。

## NO.64 フォックスウッド・ブリッツ

2006年4月16日

晋作(14歳)の結果: 5.0P/10Game

大会詳細: [USCFサイトより](#)

最終戦終了後はブリッツ大会で

す。本戦で2戦目に負けたお兄さんには一勝一分けできました。

ブリッツ終了後、夜を徹して運転して帰った主人はふらふらになっておりました。晋作のほうも補習校の

宿題をもっていったのに全く手をつけなかったのが、大変だと思います……が、四泊五日の合宿状態の遠征は親しい友人たちもできてとても思い出深い大会になりました。

## NO.65 メリーランド学生ブリッツ選手権

2006年5月20日

晋作(15歳)の結果: 10.0P/12Game

大会詳細: [USCFサイトより](#)

本人はQuick Rateが低いのでプレッシャーなしです。州内の子たちは晋作がこんなにquickが弱いとは知らないと思うので、Sweet16チャンプのメンツ丸つぶれのような気がします。本人は全然気にしていないようで、レートもregularレートに全く関係ないのもあり、「just for fun」で気楽に楽しむことができました。

今年も出場させていただいた全日本選手権では7位タイ。時差ぼけと持ち時間がアメリカより短いので非常に苦労しました。まだまだ修行が足りません。ただ順位よりも6勝4敗3引分けで勝利55%ということのほうが重要でした。これはオリンピックを含む国際大会の代表指名される最低条件なのでクリアできてよかったです。今年のオリンピ

アードは5月19日からイタリアのトリノ、フィギュアスケート会場であるそうです。世界ジュニアのときの友人達も、国を代表してオリンピックアードに出ます。2年後はドイツですが、その次くらい、いつかチェスオリンピックアードに出場できればなあ。(この翌年、高校1年で全日本選手権に最年少で優勝し、2年後のドイツでのオリンピックアード出場権を獲得しました。)



全日本選手権にて

春は野球シーズン真っ只中なので、全日本から帰国翌日の7日は野球試合で7回投げ勝利投手にな



晋作所属の野球チーム

りました。学校は8日からいつものとおり授業のmakeup地獄です。

さて、この頃は長男の高校卒業関連の行事が目白押し。はるばる日本からもまずは母が、少し遅れて父も合流してくれました。

4月末の行事には晋作の全日本選手権のため、残念ながらミスしたので5月は全部出席してきました。16日夜は高校最後のコンサート。9年生から11年生まではトランペット奏者で、12年生ではユーフォニウム奏者でした。



ユーフォニウムを演奏する長男

# チェス大会 in アメリカ

- 全米高校チャンピオン/FIDE マスターへの軌跡 -

17日に行われたアカデミック表彰式(毎年この時期は高校のaward ceremonyがあり、長男は10年のときから数学関係で選ばれています)では、長男がAIME(American Invitational Math Exam)の校内最高得点者でAIME AWARD WINNERになり、やっと「一人だけ」の名前がプログラムに載りました。事前に私たちは知らされていなかったのが、当日配られたプログラムをみてびっくりしました。舞台上上がった数学自慢達の中で最後にこのawardを紹介されて手を挙げた長男を見て母も感激していました。彼はいわゆる数学大得意のMath Guyではないのですが英語のハンディがあるのでこれくらいしか皆と同等にできるものがなく、12年生になってやっと一番になれました。長い道のりでした。

しかし、この表彰式というのも曲者でやたらとアートとジャーナリズムが多いです。コンピューターでメリランド大学主催の高校生コンテストで3位になったメンバーはもらいましたが(このチームをリードする人はCMUのコンピューターを落ちました。本当に大学は何を見ているかわからないです)、まだうちの高校にきて3-4年の物理の先生が顧問としてチームを組み、全米関係のエンジニアリング(JETS)で3位をとった長男たちのグループは呼ばれていません。微妙に校内での先生たちの力関係が作用しているようです。

プロム(卒業パーティ)ではタキシードもコサージュも自分で勝手

にアレンジしています。コサージュは生花で作ってもらっていて当日お昼にとりにいきます。タキシードは靴まで一式レンタルしましたが、中に着るシャツはAXの渋い黒の地色の縦じま、ズボンもそれにあわせ、靴も結局レンタルのものは使いませんでした。このあたりが高校の管弦楽団で2年連続「ベストドレスサー賞」を受賞した者の「こだわり」のようです。リムジンは友達がアレンジしてくれて仲間に入れてもらい20人乗りの豪華版です。10組がのりこみます。リムジンでむかうディナーのDCのレストランはかなりお高いようです。お金はかかりますが一緒にいってくれるという(ボランティア精神旺盛の?)女の子がいて皆と卒業行事が楽しめることになりました。「彼女」はとても頭がよくAward Ceremonyでも個人で表彰されていました。(集まった友人宅のプールサイドでとってもらった10組の写真は圧巻で、映画にでてくるワンシーンみたいでした)



長男の高校卒業プロム、同級生、パートナー達と

23日夜は長男の高校管弦楽団のBanquetと晋作の中学管弦楽団のコンサートが重なるので私と母は長男のパーティへ、父と主人は晋作のコンサートへ。それからスポー

ツ選手賞の表彰式もありました。長男は最初の3年は水泳部のVarsity(レギュラー)、最後の12年では陸上部に転向し、秋のクロスカントリー、冬のインドアトラック、春のアウトドアトラックといずれもVarsity Letterをもらい、Tri Varsityという賞をいただきました。(現在の長男を知る人は、こんなに運動系に時間を費やしていたとは思っていないかもしれませんが)

卒業式では黄色の帯 - National Honor Society、緑の帯 - MTS(Math Technology & Science) academy、ピンクの紐 - Tri M Music Honor Society Chapter 906、水色と黄土色の紐 - Math Honor Societyを首からかけてもらい、帽子には紫のtassel - SSL hours(ボランティア260時間以上)がつけられました。卒業生徒の名前を読み上げているとき、あの子にもあの子にもあの子にも来たときは本当にお世話になったなあと感じながら彼らの姿を確認しました。長く苦しい(?)道のりでしたがsenior(12年生)でやっとブレイクして楽しんでいる長男をみて感激しました。

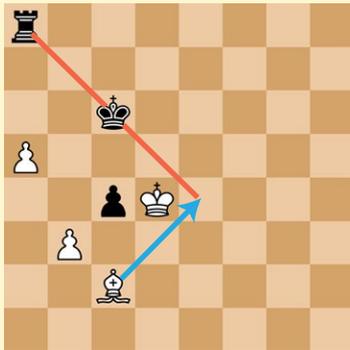


長男の高校卒業式の朝、自宅にて

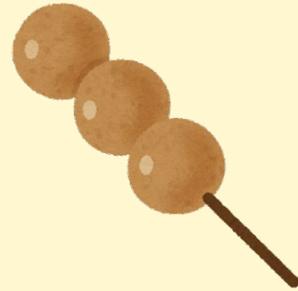
## タクティクス・ジム

## 06 スキューアー Skewer

## 例題 △白番



スキューアーとは串刺し。例題の正解は Be4+ です。チェックをよけられても、後ろのルークを取ることができます。直線上に駒が並んだのを見たら、串刺しにしましょう。



@irasutoya.com

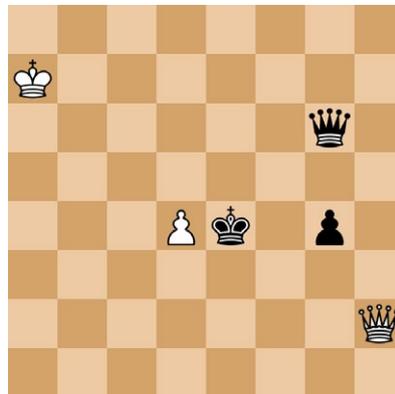
## Level 1

1問3分以内で  
10問できますか？

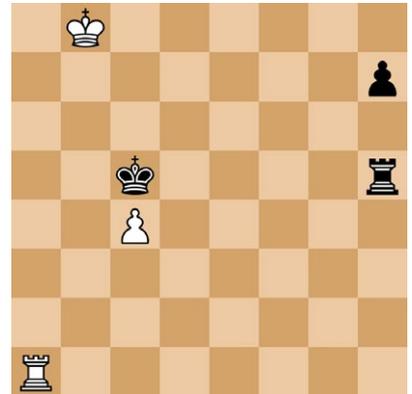
1回できたら、  
次回はその倍のスピード  
を目標にしましょう。  
Let's challenge!



## 01 △白番



## 02 △白番



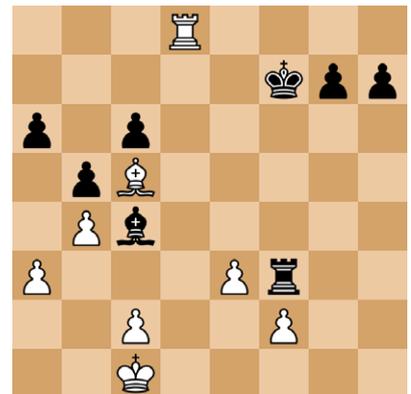
## 03 △白番



## 04 △白番



## 05 △白番



06 △白番



# Level 1

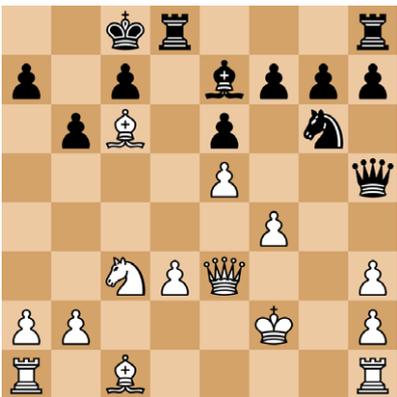
ここから黒番です



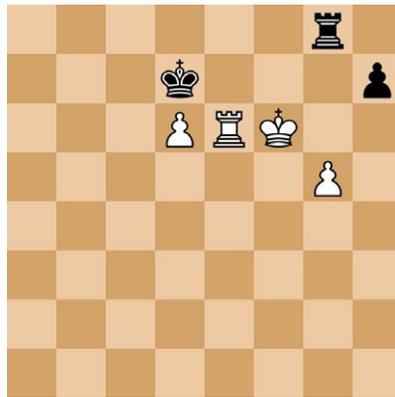
07 ▼黒番



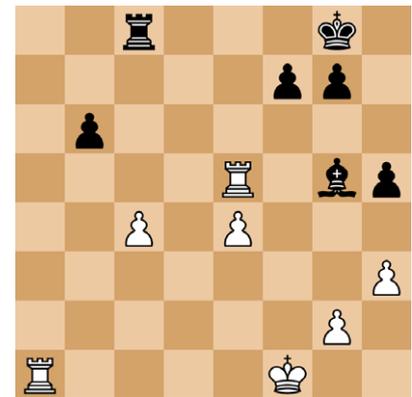
08 ▼黒番



09 ▼黒番



10 ▼黒番



# Level 2

発展問題 △白番



白はポーンがクイーンにピンされていて前に進んでクイーンに成れません。しかし、ここで妙手があります！

☞ 正解は 25 ページ

## タクティクス・ジム 解答

- 01 1.Qc2+
- 02 1.Ra5+
- 03 1.Be4
- 04 1.Rd3
- 05 1.Rf8+
- 06 1.Qb8+
- 07 1...Bg5
- 08 1...Bc5
- 09 1...Rg6+
- 10 1...Bf6

**発展問題** 1.Qc4+! Qxc4 2.g8Q+ Kd6  
3.Qxc4 最初に g7 ポーンを進めたい  
のですが黒クイーンがピンしている  
のでできません。クイーンを捨てたこ  
とで2手目にポーンが成り、できたク  
イーンで串刺しです。

出題は 23 ~ 24 ページ

## 編集部

木下奏子  
神田大吾  
ごまめ  
山内美加  
原島もも  
真鍋浩  
山田明弘  
(順不同)

## 発行

日本チェス連盟

(一般社団法人 National Chess Society of Japan)



本誌に掲載された写真、イラスト、記事、棋譜の解説等について、無断転載  
および無断配布を禁止します。著作権はそれぞれのクリエイターにあります。

ご意見・ご感想などは [japanchess.editor@gmail.com](mailto:japanchess.editor@gmail.com) までお寄せください。